



連携型中高一貫教育校

小瀬高だより

小瀬高 SPIRITS & PRIDE

令和2年度 第9号
茨城県立小瀬高等学校
令和2年 8月31日

●枝物と花いけ体験

8月5日(水), 1年生が「枝物と花いけ体験」を行いました。講師・技術指導者として, 本校OBの石川幸太郎氏(JA常陸奥久慈枝物部会長), 関信一郎氏(JA枝物部会)と君島啓一氏(フローリストカトレア), 他4名の方においでいただきました。生徒たちは, 枝物に関する講演を受け, その後2人1組で花いけに挑戦しました。生徒たちからは「自分たちが住んでいる地域での産業を詳しく知ることができた」と話していました。このような体験を通して, 地域産業の価値や郷土のよさを知るとともに, 地域起業精神の涵養につながって欲しいと思います。



枝物の説明を聞く生徒



バランスを考えて花いけに

●中学生体験入学(高校説明会)

8月7日(金), 中学3年生のための体験入学会を実施し, 56名の中学生が参加しました。オリエンテーションでは, 学校概要と部活動説明を生徒会と部活動代表生徒が説明しました。その後, 7つの班に分かれて小瀬高教員による体験授業を受けました。



授業体験(福祉)から



部活動体験(弓道)から

部活動体験では, 小瀬高生たちが先輩として中学生をしっかりサポートしながら教え, 頼もしい姿が見られました。体験に参加した中学生からは, 「小瀬高校は先生と生徒の仲がよく, 雰囲気がとてもよいと感じた」「先輩方が優しく指導してくれて, この学校に入学したいと思った」との感想が寄せられました。

●薬物乱用防止教室

8月21日(金), 1学年が薬物乱用防止教室を実施しました。講師として, 茨城県薬物乱用防止指導員の宮田則子先生をお招きしました。生徒たちは, 薬物の与える影響や種類, たばこの持つ有害物質や喫煙することのリスクについて学びました。生徒からは「薬物を一度でも使うと人生を台無しにしてしまうなんてとても恐ろしいと感じた」などの感想がありました。



薬物やたばこが人に与える影響について学ぶ生徒たち